

2024年度 燕市観光協会事業計画

【スローガン】

燕固有の観光資源を会員と協働で磨き上げながら、その魅力を様々な情報手段を用いて発信し、国内外からの誘客を進める事で、5～10年後を見据えた燕ブランドの向上に努めます

【行動方針】

- (1) 旅行業登録の取得による新たな顧客層の発掘
- (2) 国上山の自然を始めとした観光素材の掘り起こし
- (3) 継続可能な観光イベントの実施
- (4) 観光協会の会員数の拡大 (5/20 現在 : 64 会員)
- (5) CS (Customer Satisfaction : 顧客満足) ・ CX (Customer Experience : 顧客体験価値) の向上

1. 観光イベント開催事業

20,241,000円

- (1) つばめ桜まつり「分水おいらん道中」 (事業費 17,351,000円)

2023年度の「第78回分水おいらん道中」は4年ぶりに参加者募集を行い、3人のおいらん役を含む、29名の隊列で開催をしました。2024年度の「第79回分水おいらん道中」では、大河津分水桜並木と地藏堂本町通りの2つの会場において開催をいたします。

これまで、春の伝統行事として受け継がれてきたものを、単なる継続実施に留まらず、より魅力的なものへと昇華させていくため、関係機関や地域の方々との協働による創意工夫のもと実施して行きたいと考えています。

＜開催日＞

◎2024 つばめ桜まつり 2024年3月23日(土)～4月14日(日) 別紙パンフレット参照

◎第79回分水おいらん道中 2024年4月7日(日)

※近年の桜の開花状況に併せ、開催日を変更しました。

①地藏堂本町通り 12:00～ ②大河津分水桜並木 14:00～

＜新たな試み＞

- ・桜のライトアップを新たに2箇所設置
- ・大河津分水さくら公園にてご家族向けの集客イベント
- ・テレビCMやラジオによるPR活動の強化・拡大

(2) 越後くがみ山酒呑童子行列

(事業費 2,890,000 円)

2023年度は、これまでのイベント会場として利用してきた芝生広場から、道の駅国上の施設に隣接する公園に変更したことで、相乗効果による集客実績（前年比約110%）を得ることが出来ました。2024年度の開催に向けても、前年度同様に道の駅国上と連携しながら、秋を代表するイベントとしての魅力を高めていきたいと考えています。

また、イベントによる宣伝及び集客効果を高め、市内における観光消費の向上を図るため、「鬼月間」として実施してきたキャンペーンを「つばめ鬼まつり」として、実施内容の拡充を図り実施します。

<開催予定>

◎【仮称】『2024 つばめ鬼まつり』 2024年8月31日（土）～9月29日（日）

※これまでの企画内容を充実させ、新たなキャンペーンとして市域全体で実施。

※具体的な内容は、実行委員会の中で協議していきます。

<想定している企画内容等>

- ・市内施設と協働したワークショップなどのイベントを開催
- ・飲食店と鬼に関連したイベント
- ・節分など鬼と触れ合う機会を増やしたPR活動

◎第19回越後くがみ山酒呑童子行列 2024年9月29日（日）

会場：道の駅国上、酒呑童子神社周辺

内容：ボランティア学生を交えての行列行進、写真撮影をしながら鬼とのふれあい

(3) NSTトレッキング

(観光プロモーション戦略事業費 800,000 円)

過去に開催していたNST主催のトレッキングを再開します。国上山及び周辺地域の観光資源を活かし、燕市を広く知ってもらうことと、足を運んでもらうことが目的です。国上山を中心とした国上エリアの自然観光の魅力を体験して頂ける絶好の機会と捉え、実施支援と併せ、積極的なプロモーションを市や道の駅国上と連携したなかで図っていきます。

<開催予定>

◎【仮称】NST国上山・良寛トレッキング 2024年4月28日（日）

※予備日：2024年4月29日（月・祝）

共催：燕市、燕市観光協会

◎募集人数：300人（予定）

◎参加料：お一人様500円

2. 受託事業

44,889,000円

(1) 観光プロモーション戦略事業

(事業費 3,246,000円)

1. 情報発信専任者の設置

従来の紙パンフレットや旅行会社等への対面営業を活用しつつ、現在の情報発信の中心はSNSやホームページ（以下：HP）であります。これらは、海外からの旅行者誘致には特に効果的です。本年度は観光企画係の中に専任の情報発信者を置いて、Google アナリティクスを活用したデジタルマーケティングが出来うるHPへの改修も視野に入れて情報発信をしていきます。

2. コンテンツ情報の発信

産業・自然・食など多彩なコンテンツを発信できるよう、地域おこし協力隊職員と連携をしていきます。観光振興課が実施するイベントに協力するだけではなく、文化庁「100年フード事務局」主催のイベントにも参加をして燕背脂ラーメンを市外・県外に広く伝えます。「モノづくり体験」の出張や出展も検討します。市主催の夏祭り等のイベントにも連携をして情報発信の強化を図ります。また、白藤、萬燈、天満宮等の各地域祭礼に対し、昨年度に引き続き情報発信や支援を行います。

3. その他の観光プロモーション事業

①国上山ネイチャーウォーク～里山自然観察会～

「里山花とみどりの会」にガイドをお願いし、国上山周辺の植生の魅力や見識について、トレーニングを通し広く発信して年4回を実施します。

- ・第1回 新緑の里山 - 木々は友達 期日：5月12日(日)
- ・第2回 紅葉の国上山 - 落ち葉観察 期日：11月10日(日)
- ・第3回 雪景色の里山 - けもの道探検 期日：1月19日(日)
- ・第4回 春爛漫 - 花さがし：外山めぐり 期日：3月16日(日)

②国上山良寛史跡ガイド

ボランティアガイド「はちの子会」への周遊ガイドの問合せ窓口となり、国上山周辺の良寛史跡を広めていきます。

- ・期間 2024年4月～11月
- ・事前予約のある個人・団体、観光タクシーの利用者及び学校の校外学習等のガイド対応

4. 情報発信ツールの作成

体験パンフレットや燕背脂ラーメンヒストリーなどのパンフレットや観光ポスターの作成、新聞・フリーペーパー等への各種観光PR広告の入稿、その他販促ノベルティーなどの作成を行います。

産業史料館運営事業

燕市産業史料館における受付・館内案内・体験工房館での接客対応等の業務について、継続して市から受託し運営していきます。その上で、来館者の満足度向上につながる工夫や取り組みを市と連携した中で実施し、更なる入館者の増加を目指します。

また併せて、産業観光におけるコンテンツとして同館を核にした観光プロモーション等に取り組むことで、燕市における産業観光を積極的に推進します。

【2024年度 入館者数目標 22,000人】

<概要>

1. 燕の産業を学べて体験ができる施設として、情報発信を強化いたします。

2023年度は県内外の修学旅行需要が減少し、コロナ禍以前の方面に戻る傾向となりました。一方では一般団体や個人客が回復をしてインバウンド（訪日外国人旅行）が増加しました。燕市の地場産業の学びと体験の拠点として、市内の工場見学を目的とする客層にもアピールをすることで、新たなターゲットの誘致に努めます。

にいがた酒の陣「販売ブース」に出店するなど、体験工房館で製作した錫酒器の販売を進めながら体験工房館での製作体験を積極的に外にPRし、来館者の増加を図ります。

2. 企画展の充実により、入館者の増加を目指します。

2023年に燕市産業史料館は開館50周年を迎えましたが、地域企業や職人たちの皆さまの協力により企画展の開催を行ってこれました。今後も、新たな切り口として、地域の既存コンテンツを取り上げた企画展を実施します。

その際に、この地の作り手の人たちを紹介するものだけでなく、作り手の創作活動に寄与できる内容や、地域文化に着目した内容など、多様なジャンルを取り扱うことで、ものづくりに関わる人や観光客をはじめ、あらゆるターゲット層にアプローチできるよう計画します。

また、関連イベントを併せて実施することで、さらなる誘客に繋がります。

【企画展(案)】

・水燕鋸工会作品展	期日： 4月19日(金)～ 5月19日(日)
・松浦靖 世界のスプーン展	期日： 6月 7日(金)～ 7月 7日(日)
・カレーのヒミツ展	期日： 7月26日(金)～ 9月 1日(日)
・燕のラーメン展 ※特別企画展	期日： 9月27日(金)～11月10日(日)
・刀剣の世界展	期日：12月 6日(金)～ 1月13日(月)

3. 来館者の増加を図るために、体験工房館の新たな体験メニューを検討していきます。

産業観光推進事業

今後の人口減少や経済規模の縮小化傾向を考えると、市外からの誘客促進が重要課題となります。そのためには①産業観光の基盤整備（協力企業の課題解決や新規開拓、燕市補助金の周知、観光資源の発掘）②新たな団体需要の開拓（クルーズ船のエクスカージョン、インバウンド修学旅行他）③旅行会社への継続的な情報発信などで安定的な集客を図っていきます。

<概要>

1. 産業観光の基盤整備

燕市の10年後の観光を見据えて協力企業との連携は必須となります。本年度、観光協会が旅行業免許の取得やDX化を目指す中で協力企業の課題の共有・解決や燕市の産業観光補助金の周知等をしていきます。観光スポットとして、点だったものを面として『オール燕でおもてなし』できる体制の確立につながるよう重点を置くべき部分かと思えます。今後、産業観光に関する中長期的ビジョンを燕市とも協議しながら検討をしていきます。

現状、大型バス1台（40名程度）を物販も含めて受入可能な工場視察企業は藤次郎オープンファクトリーのみとなります。三条市内では諏訪田製作所、マルナオ、タダフサがありますが、今後、藤次郎オープンファクトリーに続く受入先の企業開拓を、燕市と連携して段階的に進めていきます。

2. 新たな団体需要の開拓

ポストコロナで修学旅行の行先は以前の方面に戻ってしまいましたが、海外から日本文化体験を目的にしたインバウンド修学旅行を弥彦村や台湾の旅行会社と連携して誘致したいと考えます。

以前より旅行会社、新潟県観光協会、新潟県港湾課よりクルーズ船観光客受入先施設として、燕市産業史料館・藤次郎オープンファクトリー・玉川堂が視察対象となっております。関係各署と連携しながらクルーズ船社にツアーを組んでいただけるよう、販促を継続してまいります。

3. 旅行会社への継続的な情報発信

修学旅行団体が減った中で一般団体は大幅に復活をしました。これらの多くは旅行会社経由での手配が多い事より、従来より取引のあった旅行会社だけでなく、観光商談会にて知りあった旅行会社にも燕市の補助金情報などを継続的に発信して、新たな団体の誘因に努めます。

4. その他

燕市産業史料館は通年で変わらずの営業時間を採用しておりますが、繁忙期での営業時間延長など観光客を取り込むには、どうしたら良いか研究を始めていきます。

また、市内宿泊施設スタッフとも連携を深めていきます。具体的には燕市の博物館や企業を視察していただき、宿泊者へのアピールに協力をお願いしたいと考えたからです。

こういった新たなアイデアを燕市と連携・協議をしながら進めていき、会員数拡大へ繋げていきます。

燕市の交流人口の拡大を目標とすることからも、市内企業及び各種団体組織との協力が不可欠です。その為にも協力企業・団体の拡大が必須と考えることから、協会会員数の拡大を目指します。そして、会員の皆様と一丸となって観光の振興を図ります。

「新型コロナウイルス感染症」も終息した中、観光需要は拡大をしつつあるが、観光地による誘客競争も激しくなっています。そんな中で本年度に於いて観光協会は旅行業登録の認可を目指します。体験イベントに絡めた旅行商品や体験とセットにした旅行商品を造成する事により新たな顧客を燕市に誘うことが目的です。これらは観光協会の自主財源を増やすことにも繋がります。

燕市におとずれた観光客の皆様が安心安全にお楽しみいただける為に、引き続き、燕市と連携をして事業を行ってまいります。そして、来燕されたお客様が一人でも多くの燕市ファンになって頂けるように感動と満足を与え、新たな観光素材を探すことを使命とした観光協会となる事を目指します。

新たな協会体制として、観光課の下に総務係・観光企画係・観光事業係を置く体制とします。特に観光企画係では、旅行業などの新規事業、情報発信などの観光プロモーション事業を、観光事業係では史料館運営、団体受入や受入企業との連携構築、観光イベントの実施などを行っていきます。

【参考】協会が連携している団体組織等

1. 燕・弥彦広域観光連携会議（燕市・弥彦村）
2. 燕三条地場産業振興センター
3. 大学と地域の協働による観光活性化モデル事業協議会
（新潟経営大学・周辺市町村・新潟県振興局）
4. 東北観光推進機構（東北6県・新潟県・JR他）
5. 新潟県MICE推進連絡会議（新潟県他）
6. 中越文化・観光産業支援機構（長岡市他）
7. 新潟県観光協会主催の県央エリアミーティング
（新潟県観光協会・燕市・弥彦村・三条市・加茂市・田上町）
8. 燕市スポーツ協会評議員（燕市スポーツ協会・燕市他）
9. 新潟県立吉田高等学校サポート協議会（燕市他）
10. 西蒲・県央地域における意見交換会（西蒲区・燕市・弥彦村・寺泊）
11. 佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議（新潟県他）

収支予算書（案）

2024年 4月 1日 から2025年 3月 31日 まで

（単位：円）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①会費収入			
会費収入	660,000	600,000	60,000
②事業収入			
事業収入	44,889,000	34,906,000	9,983,000
参加費収入	140,000	40,000	100,000
グッズ収入	180,000	200,000	△ 20,000
お土産収入	1,200,000	0	1,200,000
旅行業収入	0	0	0
広告料（協賛金）収入	1,400,000	1,400,000	0
協力金収入	961,000	961,000	0
出店料収入	0	0	0
事業収入計	48,770,000	37,507,000	11,263,000
③補助金等収入			
補助金収入（地）	52,140,000	48,357,000	3,783,000
④負担金収入	0		
負担金収入	200,000	200,000	0
⑤寄付金収入			
募金収入	0	0	0
⑥雑収入			
受取利息収入	1,000	1,000	0
雑収入	0	0	0
雑収入計	1,000	1,000	0
事業活動収入計	101,771,000	86,665,000	15,106,000
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
設営費支出	7,084,000	6,599,000	485,000
修繕費支出	700,000	700,000	0
行事費支出	7,675,010	5,209,340	2,465,670
宣伝費支出	2,939,000	2,204,000	735,000
報償費支出	250,000	10,000	240,000
給料手当支出	18,521,000	16,377,000	2,144,000
福利厚生費支出	2,690,000	2,671,000	19,000
旅費交通費支出	291,000	141,000	150,000
通信運搬費支出	664,955	672,355	△ 7,400
消耗什器備品費支出	550,000	0	550,000
消耗品費支出	16,865,858	10,858,858	6,007,000
印刷製本費支出	2,723,000	2,265,000	458,000
光熱水料費支出	90,000	28,084	61,916
租税公課支出	8,000	0	8,000
委託費支出	2,954,000	2,123,676	830,324
保険料費支出	570,000	570,000	0
食糧費支出	245,000	250,000	△ 5,000

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
会議費支出	26,240	31,240	△ 5,000
手数料支出	226,545	221,545	5,000
雑支出	56,392	3,014,902	△ 2,958,510
返納見込支出	0	0	0
事業費支出計	65,130,000	53,947,000	11,183,000
②管理費支出			
給料手当支出	15,501,000	10,301,000	5,200,000
福利厚生費支出	3,152,000	2,126,000	1,026,000
会議費支出	3,000	3,000	0
交際費支出	0	0	0
旅費交通費支出	20,000	1,000	19,000
通信運搬費支出	640,000	600,000	40,000
消耗什器備品費支出	0	0	0
消耗品費支出	1,384,000	614,000	770,000
燃料費支出	220,000	200,000	20,000
賃借料支出	2,532,000	2,532,000	0
減価償却費支出	1,029,000	1,029,000	0
保険料支出	400,000	400,000	0
諸謝金支出	0	0	0
租税公課支出	2,251,000	2,251,000	0
負担金支出(各会費)	1,655,000	660,000	995,000
負担金支出(出向経費)	7,000,000	11,381,000	△ 4,381,000
手数料支出	530,000	530,000	0
委託費支出	264,000	30,000	234,000
雑費	60,000	60,000	0
管理費支出計	36,641,000	32,718,000	3,923,000
事業活動支出計	101,771,000	86,665,000	15,106,000
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
他会計振替	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収支予算書総括表【案】 2024年4月1日～2025年3月31日

科 目	観光イベント開催事業			受託事業			法人会計	合計
	つばめ桜まつり	酒吞童子行列	小計	観光プロモーション戦略事業	観光推進事業	小計		
I 事業活動収支の部								
1. 事業活動収入								
①会費収入								
会費収入	0	0	0	0	0	0	660,000	660,000
②事業収入								
事業収入	0	0	0	3,246,000	41,643,000	44,889,000	0	44,889,000
参加費収入	0	0	0	0	0	0	140,000	140,000
グッズ収入	0	180,000	180,000	0	0	0	0	180,000
お土産収入	0	0	0	0	0	0	1,200,000	1,200,000
旅行業収入	0	0	0	0	0	0	0	0
広告料(協賛金)収入	1,400,000	0	1,400,000	0	0	0	0	1,400,000
協力金収入	961,000	0	961,000	0	0	0	0	961,000
出店料収入	0	0	0	0	0	0	0	0
事業収入計	2,361,000	180,000	2,541,000	3,246,000	41,643,000	44,889,000	1,340,000	48,770,000
③補助金等収入								
補助金収入(地)	14,790,000	2,710,000	17,500,000	0	0	0	34,640,000	52,140,000
④負担金収入								
負担金収入	200,000	0	200,000	0	0	0	0	200,000
⑤寄付金収入								
募金収入	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥雑収入								
受取利息収入	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収入計	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000
事業活動収入計	17,351,000	2,890,000	20,241,000	3,246,000	41,643,000	44,889,000	36,641,000	101,771,000
2. 事業活動支出								
①事業費支出								
設営費支出	6,064,000	1,020,000	7,084,000	0	0	0	0	7,084,000
修繕費支出	700,000	0	700,000	0	0	0	0	700,000
行事費支出	6,945,010	730,000	7,675,010	0	0	0	0	7,675,010
宣伝費支出	2,109,000	460,000	2,569,000	370,000	0	370,000	0	2,939,000
報償費支出	0	200,000	200,000	0	50,000	50,000	0	250,000
給料手当支出	0	0	0	0	18,521,000	18,521,000	0	18,521,000
福利厚生費支出	0	0	0	0	2,690,000	2,690,000	0	2,690,000
旅費交通費支出	80,000	150,000	230,000	0	61,000	61,000	0	291,000
通信運搬費支出	303,955	40,000	343,955	47,000	274,000	321,000	0	664,955
消耗什器備品費支出	0	0	0	0	550,000	550,000	0	550,000
消耗品費支出	142,858	120,000	262,858	0	16,603,000	16,603,000	0	16,865,858
印刷製本費支出	0	0	0	1,100,000	1,623,000	2,723,000	0	2,723,000
光熱水料費支出	90,000	0	90,000	0	0	0	0	90,000
租税公課支出	8,000	0	8,000	0	0	0	0	8,000
委託費支出	594,000	120,000	714,000	1,590,000	650,000	2,240,000	0	2,954,000
保険料費支出	0	0	0	0	570,000	570,000	0	570,000
食糧費支出	225,000	20,000	245,000	0	0	0	0	245,000
会議費支出	26,240	0	26,240	0	0	0	0	26,240
手数料支出	26,545	10,000	36,545	139,000	51,000	190,000	0	226,545
雑支出	36,392	20,000	56,392	0	0	0	0	56,392
事業費支出計	17,351,000	2,890,000	20,241,000	3,246,000	41,643,000	44,889,000	0	65,130,000
②管理費支出								
給料手当支出	0	0	0	0	0	0	15,501,000	15,501,000
福利厚生費支出	0	0	0	0	0	0	3,152,000	3,152,000
会議費支出	0	0	0	0	0	0	3,000	3,000
交際費支出	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費支出	0	0	0	0	0	0	20,000	20,000
通信運搬費支出	0	0	0	0	0	0	640,000	640,000
消耗什器備品費支出	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費支出	0	0	0	0	0	0	1,384,000	1,384,000
燃料費支出	0	0	0	0	0	0	220,000	220,000
賃借料支出	0	0	0	0	0	0	2,532,000	2,532,000
減価償却費支出	0	0	0	0	0	0	1,029,000	1,029,000
保険料支出	0	0	0	0	0	0	400,000	400,000
諸謝金支出	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課支出	0	0	0	0	0	0	2,251,000	2,251,000
負担金支出(各会費)	0	0	0	0	0	0	1,655,000	1,655,000
負担金支出(出向経費)	0	0	0	0	0	0	7,000,000	7,000,000
手数料支出	0	0	0	0	0	0	530,000	530,000
委託費	0	0	0	0	0	0	264,000	264,000
雑費	0	0	0	0	0	0	60,000	60,000
管理費支出計	0	0	0	0	0	0	36,641,000	36,641,000
事業活動支出計	17,351,000	2,890,000	20,241,000	3,246,000	41,643,000	44,889,000	36,641,000	101,771,000
事業活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0	0	0	0	0	0
当期収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替	0	0	0	0	0	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0